

こうのす民報

議会報告版

2018年4.5月号 第388号

日本共産党鴻巣市委員会の見解を紹介します。

日本共産党鴻巣市議団
竹田えつ子 すわみつえ
☎542-7072 ☎507-4151
FAX542-7101 FAX596-9440

大型開発より市民のくらし・福祉優先の予算に

国民健康保険税は約5.6%、介護保険料は、約2.3%値上げする議案は保守系議員・公明党・社民党などの賛成多数で決まってしまう。日本共産党は、市民に負担を強いる値上げに反対しました。

国民健康保険税・介護保険料 市民に負担を強いる値上げに反対

3月議会では、60件の議案を審議しました。この中で、日本共産党も長年要望してきた、18歳まで子ども医療費の入院費を無料にする議案が出され、全員一致で可決されました。一歩前進です。

子ども医療費18歳まで入院費が無料に

一般会計の総額は36.9億円です。鴻巣駅東口駅通り地区再開発事業、川里中央公園整備事業など約7億円の合併特別債事業を進めます。その結果、鴻巣市の一般会計予算の借金残高は、約46.6億円にもなります。

日本共産党は2018年度予算に反対

市民アンケート 税金・医療・介護の負担増で「暮らし苦しい」

日本共産党は2017年9月から12月にかけて、24,000人の方に市民アンケートを行いました。多くの方にご協力いただき、ありがとうございました。362通の返信があり、内18通はインターネットでのご返信です。

「苦しい」と答えた方に「その原因」
(計314通)

【収入減】

年金	79 (25%)
給与	31 (10%)
事業	8 (3%)

【支出増】

税金	59 (19%)
医療	56 (18%)
介護	32 (10%)
教育	17 (5%)
育児	12 (4%)
回答無し	20 (6%)

「総合病院誘致」「国保・介護の減免」に要望集中

「今の暮らし向きはいかがですか？」の問いに「苦しい」と答えた方が37%、「どちらとも言えない」の19%と合わせると、「良い」の11%の方を上回りました。

「苦しい」「その原因」を問う設問に、収入減の面からは「年金」の減額が25%で、支出増の面からは「税金」19%、「医療」18%、「介護」10%で合わせて47%の方が負担増と答えています。

「鴻巣市に力を入れてほしい政策は？」には、「高齢者福祉」「医療・介護」に集中しました。「医療・介護・福祉」政策で特に多かったのは「総合病院誘致」、「国保税や介護保険料の減免」です。

子育て政策では「子どもの貧困」「待機児童解消」、その他、自由記述欄には道路の改善箇所など多数寄せられました。

みなさんからお寄せいただいたご意見ご要望をもとに、市民要求実現のため引き続き取り組んでまいります。



提出された請願・意見書に対する採決結果 (敬称略)

- 「憲法九条の改憲に関し、慎重審議を求める意見書」提出を求める請願
〈賛成〉竹田えつ子、すわみつえ、菅野博子、加藤久子、中野昭 賛成少数で否決
- 相次ぐ米軍機の事故等の原因究明と飛行中止を求める意見書
〈賛成〉竹田えつ子、すわみつえ、菅野博子、加藤久子 質疑・反対討論なし 賛成少数で否決
- すべての原子力発電の廃止及び自然エネルギーへの全面転換の促進を求める意見書
〈賛成〉竹田えつ子、すわみつえ、菅野博子、加藤久子、中野昭 反対討論なし 賛成少数で否決

新ごみ焼却施設候補地を巡って文書の改ざん疑惑が...

鴻巣版森友疑惑ともいえる事態が起きています。

2月15日に開かれた鴻巣行田北本環境資源組合議会で、新ごみ処理施設建設を巡って文書の隠ぺい・改ざんが行われた疑惑が浮上しました。

市民には52箇所の建設候補地であると公表してきましたが、53箇所目の候補地があったこと、評価表の数字まで改ざんされていた疑惑です。

日本共産党は、市民の皆さんと共に、真相究明のため頑張っています。

法律・生活相談

毎月第4金曜日13:30~15:00日本共産党鴻巣市委員会事務所
法律相談の場合あらかじめ予約をお願いします。問い合わせは竹田えつ子、すわみつえ

本音がわかる
明日が見える

しんぶん 赤旗

●日刊紙/月3,497円
●日曜版/月823円



憲法、社会保障、原発、雇用、TPP...
「本当のことが知りたい」その思いにこたえる新聞です。暮らしに役立つ情報も満載です。



竹田えつ子議員

総合病院の誘致 医療・福祉・保育の拡充を

代表質問 総合病院の誘致 地元農業に所得補償を

3月定例会では日本共産党を代表して竹田えつ子議員が質問をしました

国の医療政策として在宅医療へとシフトする中、「第7次埼玉県地域医療計画」の基づき総合病院をどう実現していくのか質問しました。

市は、県央医療圏の必要病床数は3534であり、必要病床数を充足しつつ、産科や小児科をはじめとした必要な医療サービスを受けられるよう、医療提供の核を担う病院の誘致実現に取り組んでいくとしました。

道の駅構想では、ハード面よりも、農業後継者を育てる政策に積極的の取り組み事を求めました。

市は、収益性の高い作物や新たな販路の開拓にチャレンジするなど、意欲ある農

業経営者の取り組みを支援していきたいと答弁しました。

一般質問 土曜保育の拡大を 鴻巣保育所園庭整備を

問 土曜保育はすべての保育所で行うこと、また、時間外保育で、電車などの遅延の場合は時間外保育料を徴収をしないことを求めます。

答 土曜保育は、拡大する考えはありません。一時的時間外保育料も、変更する考えはありません。

問 鴻巣保育所の園庭は雨が降ると水たまりができ、園児のお迎えなどに苦勞をしていますとの声が寄せられました。園庭の整備を求めます。

答 以前から大雨が降ると大きな水たまりができる状況でした。ひどい時には、近隣の公園に行つて遊んだり、お散歩に行つ



すわみつえ議員

駅利用者の願いに エレベータ設置、トイレの改修を

鴻巣駅東口にエレベータ、 下りエスカレーター設置を

問 鴻巣市の「玄関口・顔」である鴻巣駅東口は1日3万5千人以上の利用があります。鴻巣駅再開発事業において進めるとしたバリアフリー化ですが、エルミショッピングモールか住宅棟に行かなければエレベータや下りエスカレーターはありません。大変不便な駅となっています。設置の予定は。

答 エレベータ・下りエスカレーターとも設置場所がない状況です。エルミビルへの案内の路面標示を行い利便性を高めました。

問 20年も前からエレベータを求める市民の声があり、議会でも「検討する」と答えています。いつ検討することをやめたのか。

答 再開発事業によりバリアフリー化を進めてきました。当時の状況ではベストの対策を行ってきたと思います。この間の時代の流れ、社会情勢等の変化によってバリアフリーに対して、当時はベストであつて

もベターというように認識の変化があつたのかと考えております。

吹上駅南口の駅トイレの整備を

問 すべて和式の吹上駅南口のトイレの洋式化と、通行人から目隠しとなるようなドアの設置を。

答 女子トイレの1基を洋式に交換をおこない、ドア設置に関してはドアの大きさや形状等を検討します。

北鴻巣駅駐輪場利用料の減免を

問 定期利用で利用料免除の対象者に精神障がい者を含めること。また、高校生以下の学割制度を設けることは。

答 2018年3月1日から精神障がい者手帳を持つ方にも免除対象としました。高校生以下の減免については大学生等を含めて学割制度の導入を検討しています。北鴻巣駅だけでなく、市内3駅の均衡を保つうえでも慎重に進めていきます。

ていました。この件については、内部で協議し検討していきます。

障がい者が安心して 暮らせるように

問 障害者総合支援法により、重度心身障害者が65歳になったとたん、介護保険のサービスに移行し1割の利用料を払うようになります。利用者の意見をよく聞きサービスが後退しないようにすること、また利用料の補助を市として行うことを求めます。

答 厚生労働省の通知により、一律に介護サービスを優先しない旨の通知がされており、意見を聞きサービスが後退しないように丁寧に対応していきます。また利用料が発生する課題がありました。また法律が改正され新年度から償還制度になりました。

※他に、再開発事業、公共施設等総合管理計画について質問しました。

訂正とお詫び
このす民報385号4面「街活性化室と記述しましたが、街活性化室でした。訂正してお詫びいたします。



北鴻巣駅東口駐輪場

南放課後児童クラブについて

問 施設の老朽化に伴う施設整備をどうする。

答 校舎内の家庭科室を検討してきましたが、「家庭科室での保育は安全面等が心配」との意見がありました。2019年度から、NPO法人による民設民営のクラブを開設することになりました。鴻巣南小学校区内においては、公設公営か民設民営かのいずれかを保護者に選択していただき希望する放課後児童クラブに入室できるようにしました。

※他に「利用者も事業者も安心できる介護保険事業の運営について」を質問しました。